



# 平成30年7月豪雨災害における日赤大分県支部の活動

7月5日から降り始めた豪雨で、被災された方々への支援として、日赤大分県支部としても以下の活動を行いました。

- 7/12(木)～7/16(月) 日赤大分県支部職員1名を日赤岡山県支部災害対策本部へ派遣  
岡山県内で活動する日赤救護班への指揮や各公的機関等との調整・情報収集などを行いました。
- 7/22(日)～7/25(水) 医療救護班 第1班として、医師2名・看護師3名・薬剤師1名・主事2名の計8名を日赤広島県支部へ派遣  
安芸郡坂町において、地元保健師と協働し、1軒ずつ戸別訪問し、在宅調査(被災された方の健康状態の調査や声掛け)を行いました。  
4日間の活動で、355軒を巡回し、141件の調査を行いました。



活動前後には各関係機関と情報共有をします



坂町での在宅調査の様子



大量の土砂が行く道を阻んだ

## 知っていますか？ 日赤への募金(活動資金)・義援金・救援金のちがい

**日赤への活動資金**……医療救護班の派遣や救急法の普及等、赤十字の事業を行うための資金。赤十字が使わせていただきます。  
**国内災害義援金**……日赤が受け付けた義援金は、被災した都道府県に設置された義援金配分委員会を通じて、被災された方々へ全額をお届けします。  
**海外救援金**……世界各国の赤十字社・赤新月社を通じて被災国の赤十字社に寄せられるものを「海外救援金」と呼んでいます。被災国の赤十字社が行う被災者支援活動に役立てられます。

# 活用ください! 『赤十字事業説明バス』(自治会役員・民生委員等を対象) 赤十字の事業を見て・聞いて・体験!

日赤大分県支部では、日赤募金(活動資金)の集金にご尽力をいただいている自治会の役員の方々・民生委員さん等を対象として、貸し切りバスで日赤大分県支部の庁舎にお越しいただき、赤十字事業を体験していただく標記事業を開催しています。平成25年度より開始し、これまでに10市町村の方々を対象に18回実施してきました。皆様のご尽力によって寄せられた日赤募金(活動資金)がどのように使われているかを知っていただく機会とし、「何のための募金か知らなかったが、よく理解できた」や「赤十字を身近に感じた」「今日習得した知識を帰って婦人会で披露します」等、嬉しいご意見をいただいています。



ハイゼックスという特殊な袋を使って、白米を炊きます



日赤が保有する救援物資や車両をご紹介します



災害時高齢者支援講習の体験では、楽しいレクリエーションで締めくくり!



最後に庁舎前で記念撮影(日赤町児童委員・民生委員の皆さん)

## 事業説明バスのプログラム

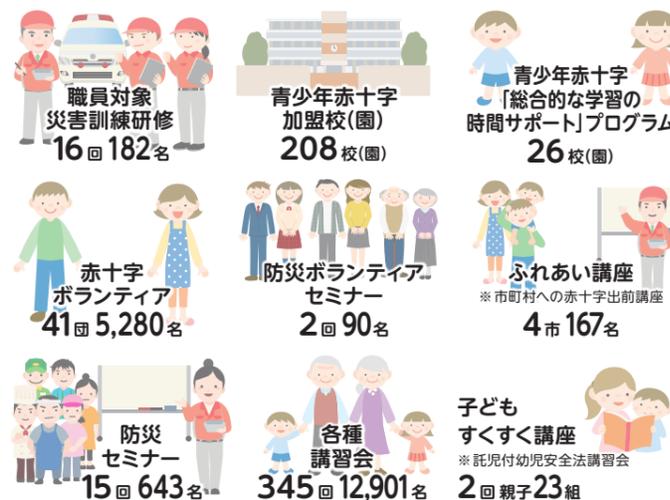
各市町村から貸切バスでお越しいただけます

- 10:00 日赤大分県支部到着  
開会・オリエンテーション
- 10:10 災害時の非常食体験  
災害用炊飯袋(ハイゼックス)にお米と水を入れて、災害用移動炊飯器を使って非常食を作ります。
- 10:30 救護資器材の説明  
日赤が保有する救援物資や車両を紹介します
- 11:00 ビデオ「赤十字この1年」  
直近の全国・海外の赤十字活動を紹介するビデオを上映します
- 11:30 日赤大分県支部の事業説明  
スライドを使用して、当支部が行う事業を分かりやすく紹介します
- 12:00 昼食  
午前中に炊いた白米にカレールーをかけて召し上がっていただきます
- 13:00 赤十字講習会の体験(以下5つから1つ選択)  
●救急法 ●幼児安全法 ●健康生活支援講習 ●災害時高齢者支援講習 ●防災について
- 14:30 意見交換  
赤十字に対してのご意見や質問などにお応えします
- 15:00 閉会

貸切バスで各市町村へお帰りいただけます

# 日赤大分県支部の事業は、県民の皆様からお寄せいただく 社資(活動資金)によって支えられています

## 数字でみる 平成29年度日赤大分県支部での赤十字事業報告



地域における防災セミナーや、企業での救急法講習会など、様々なニーズにお応えしながらセミナーや講習会を開催しています。今年度も皆様の参加をお待ちしています。



## 赤十字の救急法等講習普及事業 AEDを正しく使用できますか?

世界中の人に「ファースト・エイド」(救急法)を知ってもらおうと、国際赤十字・赤新月社連盟は、毎年9月の第2土曜日を「ワールド・ファースト・エイド・デイ」と定めて世界各地で普及活動を行っています。大分県でも下記日程で、応急手当とAEDを用いた心肺蘇生の体験ブースを展開します。この機会に、是非手技を習得しませんか?

記  
 日時 平成30年9月9日(日) 10:00～14:00  
 会場 [大分リレーマラソン2018in大分銀行ドーム]会場内 大分スポーツ公園(大分銀行ドーム)

お子様でも大歓迎!



日赤大分県支部でも随時講習会を開催しています。詳しくはお問い合わせください。

日赤大分県支部 事業推進課 097-534-2237

## 大分県赤十字血液センターより

### 献血は誰でもできるの? ~基準を満たした16歳~69歳の健康な方であれば献血をすることができます~

健康な方であれば、献血による身体への影響はほとんどありません。しかし、体調を崩していたり、健康状態が良くない時に献血をすると健康を損ねるおそれがあります。そこで、献血者の健康を守るためにさまざまな基準を設けています。

#### 主な採血基準

項目	献血の種類	全血献血		成分献血	
		200mL献血	400mL献血	血漿成分献血	血小板成分献血
年齢		16歳~69歳 <sup>*1</sup>	男性17歳~69歳 <sup>*1</sup> 女性18歳~69歳 <sup>*1</sup>	18歳~69歳 <sup>*1</sup>	男性18歳~69歳 <sup>*1</sup> 女性18歳~54歳
体重		男性45kg以上 女性40kg以上	男女とも50kg以上	男性45kg以上 女性40kg以上	
最高血圧		90mmHg以上			
血色素量(ヘモグロビン濃度)		男性12.5g/dL以上 女性12g/dL以上	男性13g/dL以上 女性12.5g/dL以上	12g/dL以上 (赤血球指数が標準値にある女性は11.5g/dL以上)	12g/dL以上
年間(52週)献血回数・総献血量		200mL献血と400mL献血を合わせて 男性1,200mL以内 女性800mL以内		血小板成分献血1回を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内	

採血基準は、献血にご協力いただける方の健康を保護するために、国が定めたもので、採血の実施は、問診結果等を踏まえて総合的に判断します。成分献血は、献血者の健康を考慮し、女性は体重45kg以上の方にお願いしています。  
<sup>\*1</sup> 65歳以上の方の献血については、健康を考慮し、60~64歳の間に献血経験がある方に限ります。

#### 献血の間隔

次回の献血	今回の献血	200mL献血	400mL献血	血漿成分献血	血小板成分献血 <sup>*2</sup>
200mL献血		男女とも 4週間後の同じ曜日 から献血できます	男性は12週間後・女性は16週間後の同じ曜日 から献血できます	男女とも2週間後の 同じ曜日から献血 できます	
400mL献血					
血漿成分献血					
血小板成分献血 <sup>*2</sup>					

<sup>\*2</sup> 血漿を含まない場合には、1週間後に血小板成分献血が可能になります。ただし、4週間に4回実施した場合には次回までに4週間以上あけてください。

ホームページをリニューアルしました

皆さまに役立つ情報を発信し、より充実したコンテンツになるよう努めています。  
<https://www.bs.jrc.or.jp/bc9/oita> モバイル版HP→

